

**Robert Lättman ローベルト・レットマン
ニーネスハムン (Nynäshamn) 自然学校**

- 教員
- 野外環境教師
- 野外教育指導書の著者
- スウェーデン自然学校協会会報誌編集長

ローベルトさんは2000年以来、ニーネスハムン自然学校で野外教育教師として働いている。ストックホルム大学の生物・地質学修士号をもっている彼にとって、自然学校の自然科学分野の野外事業はピッタリの職場。ローベルトさんが加わったことで、自然学校の事業の幅が広がり発展した。自然や環境、そして野外教育の学習方法に熱意を持つローベルトさんは事業の運営や記録作成に、また教育者として大いに貢献している。

ローベルトさんは野外教育方法に関する本、指導書やプロジェクト関連の資料や記録の原稿作成のエンジン役をしている。「野外で学ぶ」というシリーズの本づくりに参加した結果、ニーネスハムン自然学校はニーネスハムン自治体以外からも、多くの教育事業を依頼されることになった。ローベルトさんはストックホルム周辺の自治体の学校教員と幼稚園教諭を対象に数学、スウェーデン語、英語の科目を野外教育でどのように教えるかについての研修を行っている。

ローベルトさんが2001年以来、幼稚園や学校の野外環境づくりのいくつかのプロジェクトに中心的に関わってきた。自治体内の学校や幼稚園の校庭の取り組みが数年続いた後、2008年にSPRING（スプリング＝走る）（www.nynashamnsnaturskola.se/spring）というプロジェクトが始まった。その狙いは、子供を過剰な紫外線から守りながら、彼らの身体運動量を増やすことである。その目的はいくつかの方法で達成しつつある。例えば、ニーネスハムン自治体の幼稚園と学校の周りの野外環境に、一定量の植物や斜面のある地面を設ける。子供が最もよく遊ぶ場所から直接上空の見える範囲を50%以下にする。そして子供が自由に遊んでいる時も、野外教育活動に参加している時も外にいるようにする。このプロジェクトのコーディネーターを務めるなかで、ローベルトさんは前述の目標達成のために市議会執行委員会事務局、環境・社会計画部局、そしてカロリンスカ研究所と協力をしている。

ローベルトさんは2002年以来、スウェーデン自然学校協会のBladet（ブラデット＝葉っぱ）会報誌を編集している。

ニーネスハムン自然学校の概要

- ・ 首都ストックホルム市から 50km 南部のニーネスハムン市に位置している。
- ・ 6歳から16歳までの生徒をニーネスハムン自治体全域の学校から受け入れている。
- ・ それぞれの学年にそれぞれのテーマがある。
- ・ 学校と幼稚園の教諭を対象に野外環境教育の研修を行っている。
- ・ プロジェクトやネットワークのかたちで ESD（持続可能な発展のための教育）に取り組んでいる。
- ・ 野外環境教育の指導書を作っている。
- ・ 詳しくは www.nynashamnsnaturskola.se へどうぞ（英文有り）。

ニーネスハムン自治体はスウェーデンエコ自治体協会（Sekom）に加盟している。

Postadress
Nynäshamns kommun
Naturskolan
149 81 Nynäshamn

Besöks/lev.adress
Storeksvägen
Sjöudden
148 30 Ösmo

Mobil (via växel)
Mats 08 520 73709
Robert 08 520 73708

E-post
mats.wejdmark@naturskolan.pp.se
robert.lattman@naturskolan.pp.se

Hemsida: www.nynashamnsnaturskola.se